

ステージいっぱい広がる圧巻の50面マルチディスプレイ どの席からでもよく見え、聴講者が講演に集中できる環境が実現



導入先

学校法人 栗本学園 名古屋商科大学大学院さま

- 愛知県名古屋市
- 1935年創立。大学院は1990年開設。世界に通用するMBA(経営学修士)教育を実践され、2つの国際認証機関「AACSB International」および「AMBA」から認証を受けた国内唯一のビジネススクール。



導入商品

インフォメーションディスプレイ

PN-V551(55V型)×50台、PN-R603(60V型)×26台など
e-Signage Pro WEBサーバー版(コンテンツ配信表示システム)

- 2015年6月、新設の名古屋キャンパス丸の内タワー14Fホールに50面。その他エレベーター前にも設置。

販売：アプロ通信株式会社さま

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

創立80周年記念事業である名古屋キャンパス丸の内タワーの建設にあたり、ビジネススクールの本場であるハーバード大学などを参考に「学修に集中できる環境づくり」を追求。ホールで活用する映像機器選定においても、どの席からでも見やすく、聴講者が講演に集中できることが条件でした。

ホールのどこからでも見やすい50面マルチの鮮明な映像が、式典や学会の講演者・参加者から好評。

プロジェクター方式とは違い、低騒音で、登壇者が前に立っても影が映らないため、講演への集中を妨げません。

50面それぞれの個体差で映像に色ムラがでないよう、設置現場で最適調整いただけたことにも満足。



学校法人 栗本学園
理事長 栗本 博行さま

■ 導入の背景

「学修に集中できる環境づくり」を追求するなか、低騒音で影が映る心配もない液晶マルチに着目。

本学創立80周年記念事業の一環で名古屋キャンパス丸の内タワーをビジネススクールとして名古屋市の中心部に建設。本場のハーバード大学などを参考に「学修に集中できる環境づくり」を追求しました。その中で課題となったのが最上階14Fホールの映像機器でした。当初は最新のプロジェクターを予定していましたが、高輝度タイプはファンの音が大きく、講演者の影が映りにくい短焦点タイプは天井の梁の位置関係で設置が困難。そこで液晶マルチディスプレイに変更することにしました。

■ 選ばれた理由

50面マルチの大画面でどの席からでも見えやすく。設置現場で色調整して色ムラを抑える技術にも納得。

300人規模のホールのどこからでも見えやすいよう、ステージいっぱいの50面マルチの採用を決定。ご販売店のお奨めで、色ムラが少ないというシャープ製を選びました。実際、施工現場に立ち会いましたが、50面それぞれの個体差で色ムラが出ないよう、出荷時だけでなく、設置場所へ専門スタッフを派遣して色調整いただけたことに、たいへん満足しています。

■ 導入後の効果

式典や学会の参加者から超大画面に驚きの声。Web連動サイネージで教室案内もスムーズに。

ホールは主に式典や学会・セミナーなどで活用していますが、登壇者の背景に天井から床までいっぱい広がる50面マルチの鮮明な映像には皆さま驚かれています。一方、新キャンパスは高層タワーのため、スムーズな人の移動を促すべく、各階エレベーター前にサイネージを設置して、講義やセミナー等の教室・日時・内容などの案内を表示しています。コンテンツは本学のWebサイトと連動させていますが、e-Signageのスケジュール機能を活用して効率的に更新できるのも便利です。

■ 今後の展望

多彩な映像演出により講演者をサポート。広がる表現手法で新しい情報発信も展開。

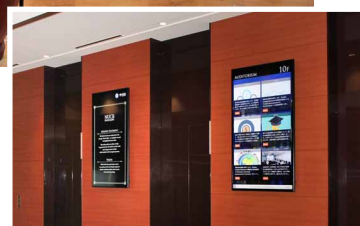
50面マルチは様々な画面レイアウトができるため、2面、3面と分けることで一度に複数の情報が表示できるのもメリットです。今後はテレビ局のようにリアルタイムで画面を切り替えたり、字幕を挿入するなど、表現力を一段と強化して講演をサポートして参ります。また、フロア案内のサイネージも表現手法は多種多様。画面に表示したQRコードをスマートフォン等で読み取ると手元で同じ情報が見られるようにもしていますので、こちらも今後一層活用の幅が広がりそうです。



ステージの背景いっぱいに広がる圧巻の50面マルチディスプレイ



各階エレベーターホールには60V型ディスプレイを2台ずつ設置し、案内表示のインフォメーション等で活用



Webサイト連動で講義やセミナーの教室・日時・内容等も表示